

平成29年度

# まちの台所事情



町民のみなさんから納めていただいた税金などが、どのように使われ町の財政が運営されているか、平成29年度の決算の概要をお知らせします。

◆ 町民一人あたりに使ったお金  
226万6千円 (前年:207万9千円)

◆ 町民一人あたりの町税負担額  
15万9千円 (前年:15万4千円)

※計算基礎人口 4,975人  
(平成30年3月末現在)

## 支出は、 前年度から9.6%増加

平成29年度の決算は、6会計全体の収入で11億8,543万1千円、支出では11億2,712万8千円となりまし  
た。前年度と比べて、収入は8億8,216万9千円(8.0%)の増、支出は9億9,059万9千円(9.6%)の増となりました。  
翌年度に繰り越して使う財源を除いた実質収支は、5億8,069万9千円の黒字となり、このうち一般会計は5億5,557万9千円の黒字決算となりました。

## 一般会計(収入)

町税・国庫支出金・繰入金・町債は増加、地方交付税・道支出金・寄付金は減少

町税は7億9,073万9千円で、2950万9千円(3.9%)増加となりました。

国庫支出金は平成28年度の災害復旧事業等により4億8,575万9千円で、2億1,380万9千円(70.8%)増加、基金からの繰入金は財政調整基金や公共施設整備基金、ふるさと納税・子育て少子化対策基金等を取り崩したことから、総額13億9,027万9千円で、6億3,243万9千円(83.5%)増加、町債は生涯学習センター整備事業等により14億1,022万9千円で、6億6,575万9千円(90.5%)増加となりました。

地方交付税は前年度の災害対策や普通交付税の減額により29億1,081万9千円で、1億9,828万9千円(6.4%)減少、道支出金は畜産関連事業の完了等により2億4,991万9千円で、2億1,2

91万9千円(46.0%)減少、寄付金はふるさと納税寄付金の減少により1億8,523万9千円で、4億4,360万9千円(20.8%)減少しました。

## 一般会計(支出)

※特徴的なもの

総務費では、交通ターミナルの整備、国の交付金を活用した首都圏へのTV番組CMによる移住促進プロモーションやふるさと納税による寄付者への感謝特典として本町特産品の発送を行いました。

民生費では、ふるさと納税の指定寄付を活用して高齢者等福祉バスの停留所を増設し運行しました。

衛生費では、地域医療の確保のための医療機関支援や新たにふるさと納税の指定寄付を活用し妊産婦健康診査に係る交通費の助成を行いました。

農林水産業費では、資源循環センターに対しバイオガスプラント建設資金の貸付や農道整備事業を行いました。

商工費では、ぬかびら源泉郷のネイチャートレイル整備、平成30年度建設工事に向けたナイタイ高原牧場レストハウスの基本設計・実施設計、平成31年度建設予定の道の駅の基本設計や商店街等の振興対策を行いました。

土木費では、定住促進対策として、引き続き民間活力による賃貸住宅の建設への助成や、子育てを行うための住宅を新築・購入する方への助成をするとともに、町道の整備や除排雪事業を行いました。

教育費では、生涯学習センターわか  
かの整備や認定こども園保育室の設置を行うとともに、継続して魅力ある学校づくりに取り組む上士幌高等学校振興会への補助を行いました。

また、災害復旧事業として平成28年8月の台風被害で被災した萩ヶ岡橋等の復旧工事を引き続き行いました。

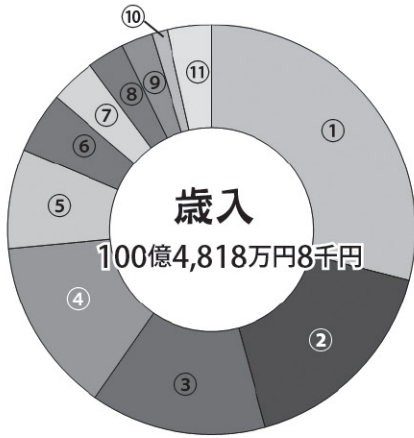
## 特別会計

特別会計は、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・水道・下水道の5事業で、決算状況は決算総括表(表1)のとおりとなっています。

♣ 表1 平成29年度決算総括表 ▲=マイナス

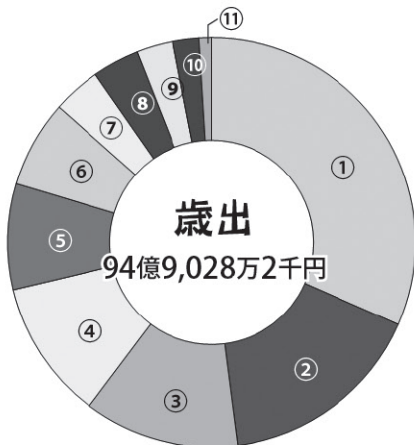
会計	区分	平成29年度	平成28年度	増減率
一般会計	歳入	100億4,818万8千円	91億 695万0千円	10.3%
	歳出	94億9,028万2千円	84億5,280万8千円	12.3%
国保会計	歳入	7億6,250万8千円	7億8,745万3千円	▲3.2%
	歳出	7億6,163万3千円	7億7,934万0千円	▲2.3%
後期高齢者医療会計	歳入	9,079万7千円	8,563万7千円	6.0%
	歳出	8,853万9千円	8,394万1千円	5.5%
介護保険会計	歳入	5億4,293万6千円	5億2,726万9千円	3.0%
	歳出	5億2,202万4千円	5億 79万0千円	4.2%
水道会計	歳入	1億9,969万3千円	2億4,710万4千円	▲19.2%
	歳出	1億9,904万3千円	2億4,651万3千円	▲19.3%
下水道会計	歳入	2億1,018万9千円	2億1,773万9千円	▲3.5%
	歳出	2億 976万3千円	2億1,730万4千円	▲3.5%
総計	歳入	118億5,431万1千円	109億7,215万2千円	8.0%
	歳出	112億7,128万4千円	102億8,069万6千円	9.6%

❖ 図2 一般会計収支の内訳



【歳入】

科目	決算額	構成比
① 地方交付税	29億1,080万7千円	29.0%
② 寄付金	16億8,523万2千円	16.8%
③ 町債	14億 101万6千円	14.0%
④ 繰入金	13億9,026万9千円	13.8%
⑤ 町税	7億9,072万7千円	7.9%
⑥ 国庫支出金	4億8,574万7千円	4.8%
⑦ 繰越金	3億6,314万2千円	3.6%
⑧ 諸収入	2億9,435万5千円	2.9%
⑨ 道支出金	2億4,991万4千円	2.5%
⑩ 地方譲与税	1億2,351万8千円	1.2%
⑪ その他	3億5,346万1千円	3.5%
歳入合計	100億4,818万8千円	100%



【歳出】

科目	決算額	構成比
① 総務費	29億9,596万3千円	31.6%
② 教育費	15億5,481万7千円	16.4%
③ 農林水産業費	11億6,813万6千円	12.3%
④ 民生費	10億4,627万5千円	11.0%
⑤ 土木費	7億9,267万9千円	8.4%
⑥ 公債費	6億5,343万9千円	6.9%
⑦ 衛生費	3億6,093万7千円	3.8%
⑧ 商工費	3億5,330万7千円	3.7%
⑨ 災害復旧費	2億7,568万8千円	2.9%
⑩ 消防費	1億9,559万3千円	2.1%
⑪ その他	9,344万8千円	0.9%
歳出合計	94億9,028万2千円	100%

**借金総額は約94億円  
実質負担は約2割**

町が公共施設の建設や道路・下水道などの整備のため、国などから借りている借入金の前年度末現在高は、93億7444万円です。生涯学習センターなどの整備に伴う新たな借入などにより、前年比6億8291万円の増となり(表3)、借金残高総額が増加しました。

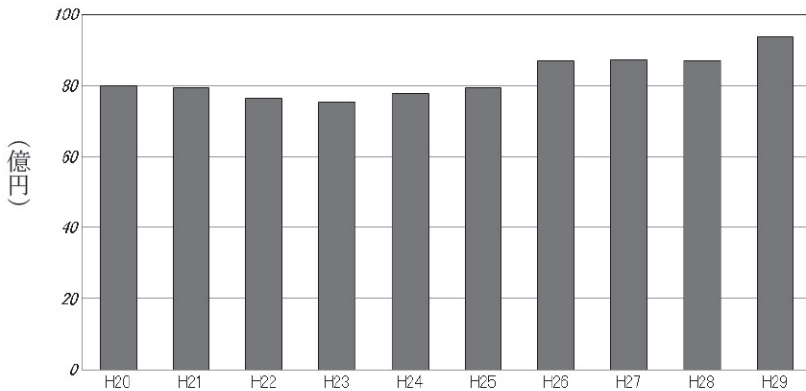
しかしながら、本町が主に借入を行っている過疎対策事業債や臨時財政対策債は返済額の7割から全額を、返済時に

国が本町に支払う交付税額に算入されるので、実質的な負担額は減少します。

**貯金総額は約77億円**

将来の町づくりのために積み立てている積立金の残高は18基金合計で75億8556万円となっています(表4)。このうち財政調整基金については、ふるさと納税で使途を指定されたものうち子育て少子化対策以外について計62の事業へ3億491万円、その他

❖ 図3 町債(借入金)現在高の推移



7億8589万円の取り崩しにより前年比5億9502万円減少、公共施設整備基金については、まちなか住宅整備の財源として1億4113万円の取崩しにより、前年比1億3424万円減少しました。

ふるさと納税・子育て少子化対策基金については、1億4296万円を子育て支援や少子化対策の計28の事業で活用しました。

また、ふるさと納税の寄付金を原資に、地域包括ケアと生涯活躍できるまちの実現のための経費に充てるために、新たな基金「ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金」を創設しました。

❖ 表4 基金(積立金)現在高の状況

基金の名称	平成29年度末現在高	基金設置の目的
財政調整基金	20億3,608万0千円	災害や一時的な財源不足等の場合のための財源
公共施設整備基金	17億2,850万2千円	将来の公共施設の整備・解体撤去費用のための財源
減債基金	11億4,232万4千円	町の借入金の返済財源
ふるさと納税・子育て少子化対策基金	10億1,487万4千円	ふるさと納税の寄付金を財源とした子育て支援および少子化対策に要する経費
旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋保存基金	3億9,541万2千円	旧国鉄土幌線アーチ橋の保存対策および解体撤去の際の財源
ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金	3億7,777万4千円	ふるさと納税の寄付金を財源とした地域包括ケアと生涯活躍のできるまちの実現のための財源
土幌線代替輸送確保基金	1億7,255万1千円	旧土幌線の代替バスの赤字補てん・購入補助、交通公園等管理経費等
社会福祉基金	1億5,541万4千円	援護を要する高齢者および重度障がい者等の福祉対策のための財源
土地開発基金	1億 782万4千円	将来の公共施設用地の取得基金
学校教育施設整備基金	1億 459万8千円	学校教育施設の整備費用のための財源
その他(8基金)	3億5,020万3千円	
合計	75億8,555万6千円	

# ふるさと納税寄付金の使いみち

## 1 平成29年度のふるさと納税の寄付金受領実績

寄付別	件数	金額
一般寄付	57,526件	11億1,203万9千888円
指定寄付	32,333件	5億6,282万2千275円
合計	89,859件	16億7,486万2千163円

※ふるさと納税としてお受けした寄付金は、お礼の品としてお返しする特産品発送などの必要経費を差し引いた後、一度基金に積み立ててから翌年度以降の各種事業で活用していきます。

## 2 平成29年度のふるさと納税の主な活用事業実績

### ■子育て・教育【ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金活用事業】

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	高校世代までの子ども医療費助成拡大事業	124万1千円	124万1千円	—	—	子ども医療費の無料化を高校世代まで拡大。
2	バルーンスタンプ子育て支援カード事業	537万7千円	537万7千円	—	—	「子育て支援カード」を発行し、満点で5,000円分の商品券と交換。
3	認定こども園保育料無料化事業	2,707万円	2,707万円	—	—	保護者の負担軽減のため、認定こども園保育料を完全無料化。
子育て・教育 計29事業			1億4,296万3千円	※その他の未記載の事業を含みます		

### ■保健・医療・福祉・介護

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	生涯活躍のまち 上土幌創生包括プロジェクト事業	2,289万8千円	1,028万6千円	402万3千円	858万9千円	安心して豊かな生活が送れるよう、地域包括ケア等、生涯活躍のまちを推進。
2	高齢者等福祉サービス助成事業	2,981万3千円	2,146万円	835万3千円	—	高齢者等の福祉サービス事業への助成。
3	高齢者等福祉バス運行事業	1,308万1千円	1,087万4千円	—	220万7千円	高齢者や障がい者等の外出支援を目的とした循環バスの運行。
保健・医療・福祉・介護 計24事業			1億3,281万円	※その他の未記載の事業を含みます		

### ■農業・林業

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	農業用GPSガイダンスシステム等導入支援事業	500万5千円	500万5千円	—	—	農業用GPSガイダンスシステム等の導入経費を補助。
2	酪農ヘルパー組合助成事業	395万6千円	395万円	6千円	—	酪農業の労働力対策。
3	林産業振興対策事業	555万4千円	555万4千円	—	—	経営合理化や担い手対策により、林業・木材産業を振興。
農業・林業 計25事業			9,660万円	※その他の未記載の事業を含みます		

### ■商工・観光

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	産業振興対策事業	2,442万8千円	650万円	1,792万8千円	—	新規等創業に対する支援等。
2	移住促進・二地域居住事業	2,423万2千円	1,200万円	1,127万2千円	96万円	移住定住促進のための生活体験用住宅の整備や首都圏プロモーション費用。
3	北海道バルーンフェスティバル開催事業	1,508万6千円	1,226万5千円	282万1千円	—	バルーンフェスティバルの開催、および人材育成。
商工・観光 計13事業			7,550万円	※その他の未記載の事業を含みます		

### ■旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋保存基金への積立

寄付金活用額	事業内容
2,846万1千円	旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋の保存に伴う将来の補修工事や撤去費用。

## 生涯活躍かみしほろ塾

10月3日に写真講座初級編第2回目、4日・5日に写真講座中上級編第2回目が開催されました。4日は天気にも恵まれ、絶好の撮影日和となりました。

また、10月6日・7日には総合講座第2期が開催され、二日間で延べ304の方が参加されました。次代を示唆する話題に触れて刺激を受けられたのではないのでしょうか。

なお、町民料理講座第3回目が11月21日に行われます。参加者募集中ですのでご希望の方はお問い合わせください。



## かみしほろ人材センター及び無料職業紹介所

かみしほろ人材センターでは会員を募集しています。関心のある方はご遠慮なく連絡ください。

また、上士幌町の個人、法人の皆様でちょっとした仕事(困りごと)があれば、ご連絡ください。お伺いして、打ち合わせし、お見積りさせていただきます。

職業紹介所では11月も平日9:00～17:00の間、無料職業相談に対応しています。

求人、求職相談、マッチングを随時行っております。ご用命ありましたら、ご連絡又はご来社いただきたくお願いします。

## 高齢者向け住宅セミナー

高齢者向け住宅セミナーを9月15日に開催し、6名の方々に参加いただきました。

主にサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)関係の最新情報・課題をお伝え致しました。

セミナー第2弾を企画中です。ご期待ください。

## 健康ポイント事業

町民の皆さまが楽しみながら健康づくりに取り組めるよう、7月より「健康ポイント事業」を実施しています。日々のウォーキングや健康関連行事への参加でポイントを貯め、年度末に商品券と交換しましょう！

新たに事業への参加を希望される皆様には、活動量計を無償で貸し出しいたします。

なお、活動量計の数には限りがございます。既定の台数に達した場合には、申し込みをいただいても活動量計をお渡しできない場合がありますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

お申し込みは㈱生涯活躍のまちかみしほろに直接お越しく下さい。

※活動量計の購入を希望される場合は1台2,000円(税込)です。ご相談ください。

※夜間のウォーキングは、反射板等を身につけて交通安全に留意してください！

まちづくり会社の取り組みについては、今後も広報でご紹介していきます。

お申し込み・お問い合わせは…

01564-7-7630



まちづくり会社

生涯活躍のまち かみしほろ

FAX: 01564-7-7631

info@kamishihoro-town.com

